

事業所名

スマートキッズソリス武蔵藤沢(児童発達支援)

## 支援プログラム

作成日

2025年

2月

1日

法人(事業所)理念		教育の力により、一人ひとりの可能性を最大限支援することによって、共生社会の実現に貢献します			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが主体的に課題に取り組めるよう、子ども自身の力を信じ、思いに寄り添った関わりをもつ。</li> <li>社会生活に必要な力を育むために、一人ひとりに合わせた課題をスモールステップで設定し、成功体験に繋げる。</li> <li>地域や関連機関と密接に連携し、子どもとその家族に最適な支援を検討し、提供を行う。</li> </ul>			
営業時間		10時0分	18時30分	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
		支援内容			
支援方法		個別課題		集団・小集団課題	
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活スキル獲得のための食具の操作や道具操作などの課題</li> <li>利用者を主体とした自身で取り組むトイトレーニングの課題</li> <li>災害時の対応を身に着ける課題</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自立した生活を送るための買い物学習</li> <li>危険個所の理解や災害時等に関する避難訓練の実施</li> <li>教室に慣れ、安心して通うためのスケジュールの理解と流れに合わせた活動(〇〇教室ツアー、この前になにができるかな?等)</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体全体の機能向上のための粗大運動(例:ハードル、サーキット運動等)の課題</li> <li>指先の機能の向上のための微細運動(例:洗濯ばさみ、プットイン等)の課題</li> <li>楽器に触れ、耳からの感覚を味わう課題</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>指先の感覚や操作に関わる活動(粘土、紙やぶき、箱の中身はなんだろう?等)</li> <li>聴覚の感覚や発育、表現のための活動(歌、楽器の演奏等)</li> <li>模倣や体幹、粗大運動に関わる活動(体操、ダンス、ボール運動等)</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の概念(長さ・大きさ等)の獲得に関わる課題</li> <li>知覚や認知に関わる色や図形を用いた課題(マッチング等)</li> <li>物の上位概念理解を促す活動(仲間分け)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>物の概念(長さ・大きさ)の理解に関わる活動(どっちが大きいかな?、長さ比べ等)</li> <li>色や図形を用いた活動(ブロック、パズル等)</li> <li>物の上位概念理解を促す活動(仲間分け)</li> </ul>	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションスキルの獲得・向上のための(指差し、身振り、サイン等)の課題</li> <li>文字・記号、絵カード等の適切なコミュニケーション手段を活用するための課題</li> <li>人との相互作用によるコミュニケーションとしての1対1での関わり課題</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>口頭以外でのコミュニケーションの練習活動(ジェスチャーゲーム、手話、絵カード等)</li> <li>人との相互理解のコミュニケーション活動(顔き、拍手、OKサインの活用等)</li> <li>意思表示の言語と選択のための活動(はい・いいえ・どちらでもない等)</li> </ul>	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会でのルール理解や他者との関わりに関する課題(SST)</li> <li>生活場面で必要な場面理解や他者の感情理解の課題(SST)</li> <li>適切な距離感や丁寧な言葉への理解に関する課題</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自己理解・他者理解のための活動(自己紹介をしてみよう、気持ちの良い言い方・伝え方、クッション言葉、アサーション等)</li> <li>集団の中での順番、工程を守るための活動(よく聞いてやってみよう、順番にできるかな)</li> <li>複数の利用者同士の適切な関わり理解のための活動(貸し借り、勝ち負けのあるゲーム等)</li> </ul>	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者に対して、発達検査や本事業所内での様子、家庭での情報を踏まえてアセスメントした内容を共有する。また、現状の発達段階や特性についての対応も明確にし、本事業所で対応していることを家庭でも取り組めるように共有していく。</li> <li>主たる養育者の心的負担軽減のため、日ごろの子育ての悩みや生活の中での対応困難さについて話しを聞き、対応についてできることは何か、具体的に一緒に考える。共に試行錯誤しつつ、必要に応じて他相談機関を紹介しながらご家族全体の健康面を含めた支援を行っていく。</li> </ul>		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来を見据えた利用者の現在の課題を他機関と共有し、自立のために出来ることを増やす支援を行う。</li> <li>日常的な連携に加え、利用者に対して就労に向けてできる支援について共有を図る。</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>園とご家庭での課題が違う場合、原因について検討・共有・新たな支援を提案する役割を担うことで、それぞれの環境での適切な対応、また出来る範囲で統一された対応を促し、利用者の成長に繋げる。</li> <li>各機関での対応や様子を確認し、日常生活でその対応を活かせるように保護者を含めて連携していく。</li> </ul>		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>経験年数別の階層別療育研修・組織人研修、虐待防止研修、感染症対策防止研修等の実施。</li> <li>心理士等専門家を交えたミーティング、事例検討の定期実施。</li> <li>教室内でOJT実施。</li> </ul>
主な行事等		避難訓練(火事、地震、水害、防犯等)、保護者会、その他			